

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成21年11月19日(2009.11.19)

【公開番号】特開2007-135391(P2007-135391A)

【公開日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2007-020

【出願番号】特願2006-273746(P2006-273746)

【国際特許分類】

H 02 M 7/12 (2006.01)

B 60 R 16/02 (2006.01)

H 02 M 7/17 (2006.01)

【F I】

H 02 M 7/12 601B

B 60 R 16/02 645A

H 02 M 7/17

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月2日(2009.10.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

高電圧の電力および低電圧の電力を別個の高電圧の負荷および低電圧の負荷に供給するための二重電圧電源システムであって、

AC発電機オルタネータと、

前記オルタネータと前記高電圧負荷との間に接続された第1整流器回路であって、前記オルタネータの電圧が前記高電圧負荷の電圧よりも高いとき、前記オルタネータの出力を前記高電圧負荷に接続する、第1整流器回路と、

前記オルタネータと前記低電圧負荷との間に接続された第2整流器回路であって、前記発電機オルタネータの電圧が、前記低電圧負荷の電圧よりも高く、かつ前記低電圧負荷が耐えることができる最大電圧未満であるある最大電圧未満のときに、前記発電機オルタネータを前記低電圧負荷に接続する、第2整流器回路と、

を備えた、二重電圧電源システム。

【請求項2】

請求項1記載の二重電圧電源システムにおいて、

前記第2整流器回路は、前記第1整流器回路がオンのときはいつでもオフである、二重電圧電源システム。

【請求項3】

請求項1記載の二重電圧電源システムにおいて、前記第1および第2整流器回路の各々は、

前記発電機オルタネータと前記負荷のうちの1つとの間に接続された複数のパワー・スイッチと、

各々、前記パワー・スイッチのうち対応する1つを駆動する、複数のスイッチ・ドライバと、

前記スイッチ・ドライバを制御する位相制御整流器コントローラと、  
を備えた、二重電圧電源システム。

**【請求項 4】**

高電圧の電力および低電圧の電力を別個の高電圧の負荷および低電圧の負荷に供給するための二重電圧電源システムであって、

AC発電機オルタネータと、

前記発電機オルタネータと前記高電圧負荷とに接続された第1整流器回路であって、前記発電機オルタネータと前記負荷のうちの1つとの間に接続された複数の第1パワー・スイッチと、各々前記パワー・スイッチの対応する1つを駆動する複数の第1スイッチ・ドライバと、前記オルタネータの電圧が前記高電圧負荷の電圧よりも高いとき、前記オルタネータを前記高電圧負荷に接続するように前記第1スイッチ・ドライバを制御する第1位相制御整流器コントローラとを備えた、第1整流器回路と、

前記オルタネータと前記低電圧負荷との間に接続された第2整流器回路であって、前記オルタネータと前記低電圧負荷との間に接続された複数の第2パワー・スイッチと、各々前記第2パワー・スイッチのうちの対応する1つを駆動する、複数の第2スイッチ・ドライバと、前記オルタネータの電圧が前記低電圧負荷の電圧よりも高く、かつ前記低電圧負荷が耐えることができる最大電圧未満であるある最大電圧未満のときに、前記オルタネータを前記低電圧負荷に接続するように前記第2スイッチ・ドライバを制御する第2位相制御整流器コントローラとを含む、第2整流器回路と、  
を備えた、二重電圧電源システム。

**【請求項 5】**

請求項4記載の二重電圧電源システムにおいて、

前記第2整流器回路は、前記第1整流器回路がオンのときはいつでもオフである、二重電圧電源システム。